

◆事業概要

新名神高速道路は名神高速道路と適切な交通機能を分担することで、名神の混雑を解消し、高速道路ネットワークに求められる「高速性」「快適性」「安全性」「定時性」「信頼性」などの機能を高めるとともに、我が国の産業・文化・社会経済活動の振興に寄与することを目指しています。NEXCO西日本新名神大津事務所では、新名神高速道路（大津～城陽間）建設の滋賀県域：12.2 kmを担当しています。



◆進捗状況

新名神（滋賀県域）では、用地取得は、10地区が完了し、2地区で実施中です。進捗率は約9割。埋蔵文化財調査については、8割以上が完了しています。工事については、対象となる全地区で工事用道路工事を、さらに本線工事についても、三学区全てにおいて施工中です。

大津市南部の自治会で形成される大津市南部三学区新名神対策協議会においても、早期着手気運醸成があり、安全に留意し、開通を目指して、行政・地域の皆さまと一体となって事業を進めています。

また、地域の皆さまとの交流を図るために地域イベントに積極的に参加し、高速道路事業のPR活動を行っています。

◆各地区の進捗状況（令和元年6月1日現在）

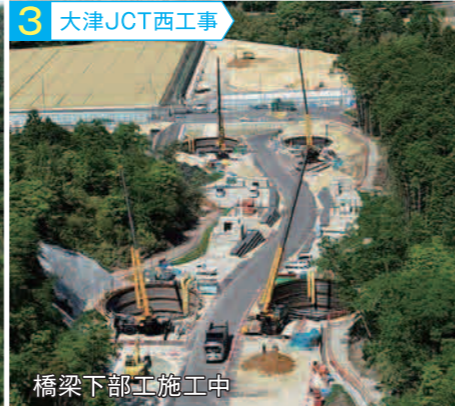
完了 ◆ 実施中 ◇ 実施予定

区 間		大津JCT～滋賀県域(12.2km)												
工事区		進捗率 (%)	大津大石工事区(5.8km)				大津田上工事区(3.9km)				大津上田上工事区(2.5km)			
学区名			大石学区(6.4km)				田上学区(3.3km)				上田上学区(2.5km)			
自治会名 (km)			小田原町 2.1km	龍門町 2.4km	中町 0.4km	東町 1.5km	関津 1.0km	里 0.3km	枝町 0.7km	森町 0.5km	羽栗 0.8km	新免 0.4km	中野町 0.9km	牧町 1.2km
用地取得の ための協議	設計協議	100	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
	幅杭設置	100	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
用地取得		91	100	100	100	29	100	100	100	100	100	75	100	100
埋蔵文化財調査		—	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◇	◆	◆	◆	◇	◆
工 事 着 手	本 線	27	◇	◇	◇			◇					◇	◇
	工事用道路	—	◇	◇	◇	—	◇	◇	◇	—	—	—	◇	◇

工事の状況



※この図は、航空写真・図面等により作成したイメージです。完成と異なることもあります。



今回は、「新名神高速道路 大津ジャンクション西工事」を担当する五洋建設(株)・みらい建設工業(株)特定建設工事共同企業体の伊藤学さんに工事概要や抱負について聞きました。

地域のみなさんに、安心して長く親しまれる橋脚を作りたい

— 工事の特色(概要)を教えてください。 —
 — 大津市牧3丁目から上田上牧町までの約600mに10基の橋脚を施工します。橋を支える基礎を地中に築き、その上に橋脚を構築します。橋脚の直径は約11〜14m、一番大きい橋脚は地表から約70mもの高さになります。10基を同時に進行するのではなく、東側の橋脚から段階的に施工し、完成した橋脚から橋の上部を担当する工事に引き渡します。

— 工事で特に気を付けていることは？ —
 — 近隣に民家や田畑があるため、騒音や振

動を低減させるよう配慮しています。重機は騒音の少ないものを使用。さらに各所で影響を調査し、その結果に応じて防音マットを使用するなどの対策を行っています。騒音や振動について対策を講じ、丁寧に工事を行っています。

また、非常に高い場所での作業が伴いますので、より安全性が高い昇降式の足場を採用し、安全面も十分に考慮しながら工事を進めていきます。

— 今後の抱負を教えてください。 —
 — 重要な構造物の工事にかかわることができ、名誉に思っています。長く安心して利用でき、地域の人々に親しまれる橋脚となるよう、質の高いものをつくりあげたいと思っています。

インタビュー

INTERVIEW



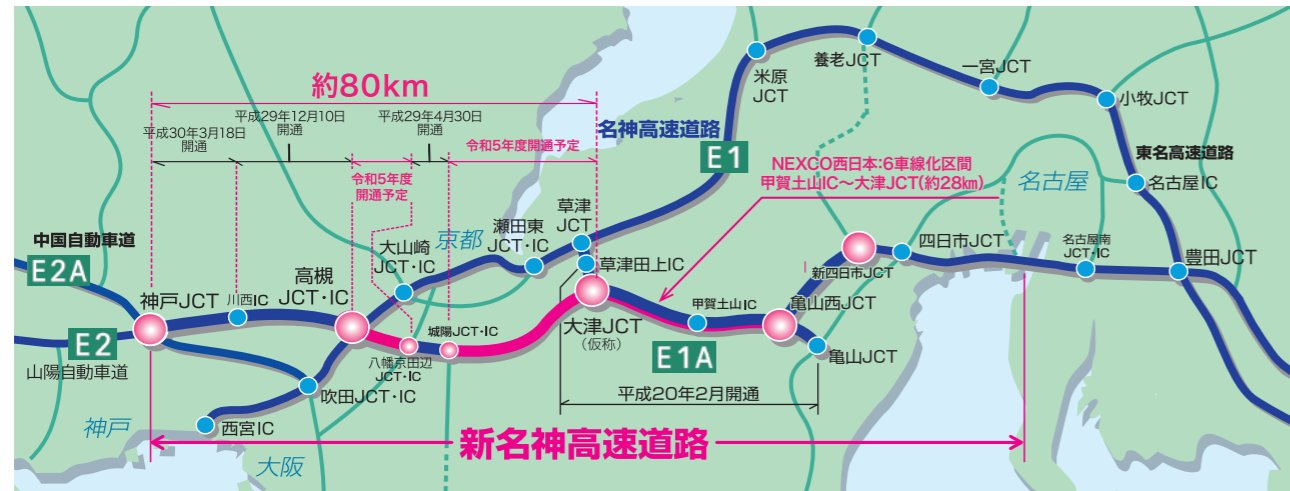
新名神高速道路 大津ジャンクション西工事
現場代理人 伊藤 学さん

☑ 道路を完成させることは、大変なことだと思います。開通まで頑張ってください。開通すれば1度利用したいですね。(62歳・男性)

☑ ドライブ日和、グルメ情報等楽しく読ませて頂きました。初めて「みちみらい」を知りましたが、もっと知られるといいですね。(39歳・女性)

新名神高速道路(甲賀土山IC~大津JCT)6車線化事業が始まります

平成31年3月29日(金)、NEXCO西日本は新名神高速道路(甲賀土山IC~大津JCT)における6車線化の事業許可を国土交通省より受けました。これに伴い、新名神大津事務所では、現在の大津~城陽間(滋賀県域)の新設事業に加え、この6車線化事業についてもこれから取り組んでまいります。



新東名高速道路・新名神高速道路においては、高速道路でのダブル連結トラック、トラック隊列走行の実現も見据え、6車線化など既存ストックを活用した機能強化により、三大都市圏をつなぐダブルネットワークの安定性・効率性の更なる向上が必要とされています。これらを踏まえ、新東名高速道路(御殿場JCT~浜松いなさJCT)の6車線化(平成30年8月事業化)に引き続き、平成31年3月、新名神高速道路(亀山西JCT~大津JCT)の6車線化について事業化がなされました。

この6車線化により、①物流効率化による生産性の向上、②ネットワークの代替性強化による安定的な交通の確保、③名神リニューアル工事等の実施時における円滑な交通の確保といった効果が期待されます。

6車線化整備効果



建設業に興味を持つ方々に新名神事業を紹介(ハローワーク大津 見学会)



実際の工事現場の見学などを通して、建設業に興味を持っていただく事を目的として、平成31年3月14日(木)、ハローワーク大津主催の現場見学会が開催されました。

新名神大津事務所における施工中の現場において、NEXCO西日本から工事内容について説明を行なった後、14名の参加者の皆さまに実際の作業状況を見ていただきました。また、工事を進める受注者からも、建設業の「魅力」や「やりがい」などを自らの経験を交えて説明しました。

当日の様子はテレビでも取り上げられ、参加者からは「ものづくりに参加したいと思った」、「社会に貢献できる仕事だ」などの意見が上がり、建設業並びに新名神事業について知っていただく良い機会となりました。

工事安全の取組み(安全パトロール)



平成31年3月12日(火)、新名神高速道路 大石工事に於いて、平成30年度最後となる「新名神大津事務所管内安全協議会 安全パトロール」を行いました。当日は、受注者が現地で実施している安全対策や作業状況を関係者で確認した後、意見交換を行いました。また、大津労働基準監督署から今後も引き続き各現場において行われる伐採作業などにあたり、それに関わる安全対策や関連する法令、ガイドラインなどの改訂について解説していただきました。今後もこうした取り組みを通じて、安全意識の向上を図り、工事を安全に進めてまいります。

新名神大津スマートインターチェンジ(仮称)利活用・地域活性化について検討



平成31年3月25日(月)、「新名神大津スマートインターチェンジ(仮称)地区協議会、利活用等地域活性化委員会」が開催されました(主催:大津市)。地区協議会では、スマートIC工事着手に先立ち、県、市も含めた各関係事業の状況について確認されました。

また委員会では、昨年度開催のワークショップ成果報告を踏まえ、地域活性化に資する各種アイデアの今後の具体的な検討の進め方について議論されました。

スマートICについても今後いよいよ準備工事や具体的なアイデア検討が進んでまいります。

地域の更なる活性化を目指すべく、NEXCO西日本も積極的に参画してまいります。

お知らせ 新名神高速道路(甲賀土山IC~大津JCT)6車線化事業開始に伴い、次号から、滋賀県エリアのより幅広い情報・事業紹介をお届けするために、「大津びと」から「近江びと」といったリニューアルを行ってまいります。

道の駅で「大津びと 福井美知子さん」の表紙を目にして「みちみらい」を読みました。内容の豊富さに感動。(71歳・女性)